

異学年交流



年間を通じて異学年での活動を意図的に増やしています。少人数を生かして、役割を果たす、関係性をつくる。こうした活動で自分の考えを出せたり、助けを求めたりする力を育むことがねら



いです。さらに広げて、地域の方や他の学校への発信の機会でも人とつながる体験をもっています。



こうした中で、頼り頼られる様子やかかわり方にやさしさを感じ、見ていてもほほえましく感じます。

子どもたちは将来、多くの人とかかわり、協働して社会を切り開いていく。そのための力と心を育みたいのです。

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

